

令和4年度の学力向上に向けた取組について

釧路教育局義務教育指導班（令和4年4月）

令和4年度全国学力・学習状況調査について

令和4年度の全国学力・学習状況調査が4月19日（火）に実施されます。今年度は、国語、算数・数学に加え、理科が実施されるとともに、児童生徒質問紙調査については、一部の学校で、端末を活用したオンラインによる回答方式で実施されます。

各学校においては、本調査を活用し、学力向上に向けた検証改善サイクルを確立するとともに、学校質問紙調査及び児童生徒質問紙調査について、学校の取組状況の振り返りや児童生徒の生活習慣等の状況の把握に努めるようお願いします。

なお、以下の児童生徒質問紙調査における質問項目は、令和3年度の全国学力・学習状況調査の結果から、肯定的な回答をしている児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られた質問項目です。各学校においては、本資料を活用し、昨年度と今年度の結果を比較するなどして、学力向上に向けた取組の改善にお役立てください。

児童生徒質問紙調査

※R3管内の数値は「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」など、児童生徒が肯定的な回答をした割合の合計です。（ ）内は、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合です。

質問項目	R3管内	R3自校	R4自校
授業で、学級の友達〔生徒〕との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え（自分と同じところや違うところ）を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか	小：84.3(35.5) 中：82.7(35.0)		
授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	小：67.5(22.3) 中：62.2(19.4)		
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	小：79.5(30.6) 中：80.2(33.5)		
授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか	小：68.9(25.7) 中：58.8(17.6)		
学級の友達〔生徒〕との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	小：80.4(34.4) 中：74.7(32.1)		
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	小：80.4(32.9) 中：72.5(27.4)		

これらの質問項目では、「当てはまる、どちらかと言えば当てはまる」と肯定的な回答をした児童生徒の割合が80%を超えるなど、各学校における授業改善が進みつつあることがうかがえますが、「当てはまる」と回答している児童生徒の割合だけを見ると、その割合は高くない状況です。

下記の改善のポイントを参考に、学校全体で全教職員の共通理解の下、検証改善サイクルの充実に向けた取組を進めるようお願いします。

改善のポイント

- 課題解決に向けて主体的に学習に取り組む態度の育成
- 資料等を活用して、自らの考えを発表できる力の育成
- 話し合いで、自分の考えを深めたり、広げたりする力の育成
- 課題設定、解決に向けて話し合い、まとめ、表現する授業の充実
- 発言や活動の時間を確保した授業の充実
- 習得・活用、探究の学習過程を工夫した授業の充実

改善のポイントを参考に、学校全体で組織的な取組を進めましょう！

